

01 ダイバーシティ推進に関するSDについて (開催告知)

通算して2回目となる今回のダイバーシティ推進に関するSDは、「グローバル時代に生きる国際感覚(多様性)を身に付ける学生教育の必要性」をテーマに、グローバル分野の理解促進を目的として、教職員を対象に次のとおり開催します。

- 日 時 : 10月26日(水) 15:15 ~ 16:30 (75分)
- 場 所 : オンライン(Microsoft Teams)
- 内 容 :

①「異文化コミュニケーション実践の意義:自文化・自己の相対化を促す契機として」(20分)

商経学部 教授 山内 真理

②「留学体験談」(インタビュー形式) (15分)

留学プログラム参加学生

③「ダイバーシティ社会への第一歩」

ー選ばれる日本・千葉商科大学へー (20分)

人間社会学部 専任講師 NGUYEN Thuy



02 ダイバーシティウィーク 2022について (開催告知)

学生・教職員を対象に、昨年度に引き続き第2回目となるダイバーシティウィーク2022を開催します。改めて多様性を意識するきっかけの場として、グローバル(global)、ジェンダー、障がい支援、職場環境の分野において、「知る+体験する」をテーマに、講演会や学生による発表など、様々なイベントを開催します。

- 11/21(月) 【シンポジウム】 障がい支援
12:45-15:15 ともに暮らす地域について語る、拓く
- 11/22(火) 【講演会】 グローバル
12:45-13:40 グローバルな視点から食の選択肢を考えよう
CUC学生の国際交流意識調査の結果
- 11/24(木) 【講演会】 職場環境
12:45-14:00 多様な生き方が選べる「今時の働き方」
- 11/25(金) 【講演会】 ジェンダー
13:30-15:00 「多様な性」から考える、誰もが過ごしやすい社会とは。

※ 詳細はCUC PORTALをご確認ください。

03 祈禱室(Prayer Room)【本館1階】リニューアルオープン

2016年ムスリムである外国籍学生からの要望により、当時の庶務課及び国際センターによる調整のもと、3号館3階の一角にPrayer Roomが整えられました。その後、留学生も含めて若干名ではありますが、恒常的に利用されています。

一方で、Prayer Roomが設置されている3号館3階は本館から離れているため、職員による使用状況等の日常的な把握が難しいことが課題となっていました。本学におけるダイバーシティ推進の観点からも、当該施設の整備は重要であるとのことから、国際センターの要望として、本館1階東側エントランスの一角(旧公衆電話所)にPrayer Roomのリニューアルを提案、学内決定機関において承認されました。

Prayer Roomは特定の宗教に限定せず、お祈り・黙とう・瞑想などを目的として、本学学生・教職員に幅広く利用してもらうこととしています。利用開始日は2022年10月3日(月)、利用方法等についてはPrayer Room室内に掲示しています。

Prayer Roomに関する問い合わせ先: 国際課 (interex@cuc.ac.jp 047-373-9796)



04 「ダイバーシティ」について考えよう

先日のゼミナールにて、ジェンダー平等における「差別」と「区別」の違いについて議論しました。まず提示されたのは「言われた人や周りの人が傷つくか否か」や「されると悲しいのが差別、しないと悲しい人が出るのが区別」といった、その言動の受け手や周囲の感じ取り方により差別・区別を分ける考え方でした。その後、「別の集団として分けるのが区別、同じ集団の中で優劣をつけるのは差別」という考え方も出されました。こちらは、俯瞰的にとらえ、言動そのものに差別・区別の境界を見出そうとする考え方といえます。

ダイバーシティのような一見簡単なようで深みのある概念は、話し合ったり体験したりすることも理解を深める一助となります。ダイバーシティ関連の各種イベントもご活用いただきながら一緒に考えていきましょう。



ダイバーシティ推進委員会委員

人間社会学部 教授 猪熊 ひろか